豊浦町立大岸小学校　　令和元年１２月９日発行　Ｎｏ.１７

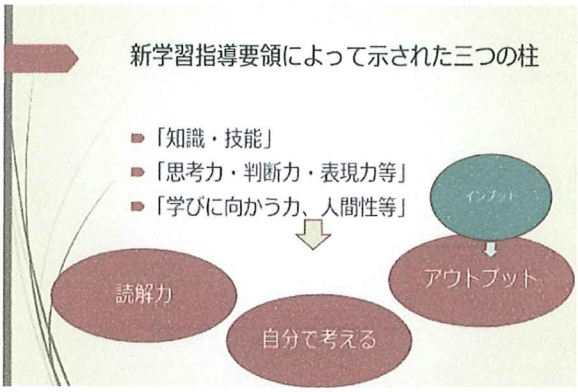
豊浦町立大岸小学校学校だより

おふけし

【学校教育目標】
・がんばる子
・明るい子
・仲よくする子

自分の考えをもつ力・自分を表現する力…

大岸小学校長　葛　西　正　敏



2000年3月31日、有珠山が噴火しました。20年たとうとしています。その時、コンピュータ、携帯電話はありましたが、今のようなスマホではありませんでした。ところが、グローバル化（国や地域をこえて世界規模で結びつきが強まる）が進み、ICT（情報通信技術）が発展し、本格的なAI(人工知能)時代が目の前に迫っています。知識だけの『勉強力』だけではロボットにかないません。

今の子どもたちが１０年後、２０年後、大人になる頃に生きていくために**『新しい学力』**がどうしても必要になり、2020年から教育内容が変わると言われています。

実際に問題でどんなことが求められているか、石川一郎著『2020年からの新しい学力』の中から紹介すると…

【問1】（ザビエルの肖像画をみて)この人物の名前を答えなさい。
【問2】ザビエルがしたこととして正しい選択肢をすべて選び、年代順に並べなさい。
【問3】ザビエルが日本に来た目的は何ですか。50 字以内で書きなさい

問１・２は、「これまでの学力」で「知識・理解思考」で、ただただ暗記していればできる問題。今まで入学試験の多くの問題です。子どもたちの人生で役立つのはテストの時だけ、つまり実生活ではあまり役に立たない知識です。それに対し問３は「論理的思考」が必要で、問１・２の知識をベースに「考える力」「表現する力」を育まなくては解けない問題です。これからの教育は問３に答えられる、決まりきった答えではない自分の考えをもつ力、自分を表現する力が求められています。

2020年度からの学習指導要領（学年、教科で学習する内容を示したもの）でも、目標と学習する内容で書かれていたものが、その教科の中でそれぞれ、**「知識・理解」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力、人間性等」**と子どもにつけさせるべき**能力**で書かれるようになりました。

大岸の子どもたちにどんな力をつけたいか、参観日の全体懇談会であげてもらいました。（上位3つ掲載）

【学習面】

≪保護者≫	≪教職員≫
① 発言する力	① 自分の考えを発言する力
② 基礎・基本（漢字・計算等）	② 読む力
③ 情報活用能力（ICT 機器利用等）	③ 聞く力

【生活面】

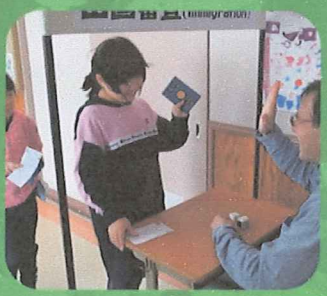
≪保護者≫	≪教職員≫
① 親切、思いやり（協調性）	① 礼儀（あいさつ）
② 礼儀 （人とのふれあい方接し方）	② 友情、信頼（協力する力）
③ 努力と強い意志（集中力）	③ 正直、誠実

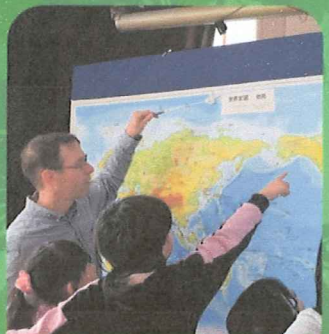
これからの教育で求められている能力に、右の子どもたちに育みたい力を加味して、次年度からの教科や道徳、行事を作っていきます。（カリキュラムマネジメント）

行事でも、できばえや見栄えより、育てる力の達成を重視していきます。

2019 大岸小写真ニュース〔12月号〕

11/20　とこスポ　タグラグビー





11/26 国際理解学習　カナダ　ブラッドさんをお招きして